

5. 一般入試

(1) 出 願

ア 出願資格

平成 29 年 1 月実施の平成 29 年度大学入学者選抜大学入試センター試験で各学部・学科・課程・分野・コースが指定する教科・科目を受験した者で、大学入学資格を有するもの又は平成 29 年 3 月までに有する見込みのもの

- (注) 「大学入学資格を有する(平成 29 年 3 月までに有する見込みのもの)の主な例は、次のとおりです。
なお、⑧の個別の入学資格審査を受けようとする者は、学務部入試課入試係(電話 043-290-2182)へ資格審査の申請方法等を確認の上、9 月 5 日(月)までに本学へ資格審査の申請を行ってください。
- ① 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した(見込みの)者
 - ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した(見込みの)者※
※特別支援学校の高等部又は高等専門学校の 3 年次を修了した(見込みの)者が該当します。
 - ③ 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した(見込みの)者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した(見込みの)者
 - ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した(見込みの)者
 - ⑥ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した(見込みの)者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
 - ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成 29 年 3 月までに 18 歳に達するもの

イ 出願の際の留意事項等

- ① 一般入試に出願する場合、国公立大学・学部(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)のうち、前期日程試験を実施する大学・学部から 1 つ、後期日程試験を実施する大学・学部から 1 つ出願することができます。国公立大学・学部の前期日程を複数出願する、後期日程を複数出願することはできません。
※ 独自日程で入学者選抜試験を行っている公立大学・学部については、公立大学協会のホームページを参照してください。(http://www.kodaikyo.org/nyushi)
- ② 本学及び他の国公立大学で実施する推薦入試、AO入試※に合格した者は、当該大学の定める入学辞退手続により入学を辞退した場合を除いて、本学が行う一般入試を受験しても合格者とはなりません。
※ 本学においては理数大好き学生選抜、経済学特進プログラム選抜、園芸産業創発学プログラム選抜も AO入試に区分します。
- ③ 一般入試の可否及び入学手続等に関する個人情報は、大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供され、国公立大学の分離分割方式の合格者の決定を行うための情報として利用されます。
- ④ 入学者選抜の過程で収集した個人情報は入学者選抜の実施のほか、管理運営業務、修学指導業務、入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。

(2) 入学者選抜

ア 選抜方法等

(7) 選抜方法

入学者の選抜は、平成 29 年度大学入試センター試験の成績、個別学力検査等の結果及び調査書の内容を総合して行います。(過年度の大学入試センター試験の成績は利用しません。)

合格者の決定は、総合得点により行います。

なお、同点者の順位決定については、文学部、法政経学部、工学部、医学部及び薬学部においては、本学の個別学力検査等の得点が上位の者を優先します。

また、可否判定基準を別に定めている学部があります。(ウ)可否判定基準参照)

(4) 2段階選抜の実施

第 1 段階選抜の予告倍率を掲げる学部・学科(11 ページ参照)については、志願者数が募集人員に対する予告倍率を超えた場合には、2 段階選抜(各学部・学科が指定する大学入試センター試験の教科・科目の成

績（素点）の総得点により第1段階選抜を行い、その合格者についてのみ個別学力検査等を行う。）を実施することがあります。

(ウ) 合否判定基準

教育学部，工学部，医学部

個別学力検査等の得点が当該学部・学科等受験者（※）の平均点に満たない教科・科目等があった場合には、不合格とすることがあります。

※教育学部小学校教員養成課程は選抜区分受験者

イ 実施教科・科目等

(ア) 大学入試センター試験の指定教科・科目等

大学入試センター試験の指定教科・科目等は15～19ページの表のとおりです。各学部・学科・課程・分野・コースが指定する教科・科目等を受験していない場合は、本学の個別学力検査等を受験できません。

(注) 1. 各学部・学科・課程・分野・コースが指定する大学入試センター試験の教科・科目において、複数の受験パターンが認められている場合があります。その場合には複数の受験パターンのうち、いずれかの受験パターンを満たしていれば本学の個別学力検査等を受験できます。

なお、複数の受験パターンを満たしている場合には、最も高得点となるパターンで選抜を行います。

2. 大学入試センター試験の地理歴史及び公民並びに理科②において、各学部・学科・課程・分野・コースの指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）

なお、第1解答科目で指定する科目を受験せず、第2解答科目（試験時間中の後半で解答する科目）で指定する科目を受験している場合、失格にはなりませんその科目の成績は0点として扱いますので注意してください。

3. 大学入試センター試験の「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の普通科・理数科以外の卒業（見込）者に限ります。

4. 大学入試センター試験のリスニングは「英語」の一領域です。大学入試センター試験の外国語において「英語」を選択する受験者は、筆記試験とリスニングの双方を受験してください。（大学入試センター試験においてリスニングを免除された者を除く。）

5. 表中の大学入試センター試験の科目名は、次のように略してあります。

「世界史A」→ 世A 「世界史B」→ 世B 「日本史A」→ 日A 「日本史B」→ 日B

「現代社会」→ 現社 『倫理、政治・経済』→ 倫政経

「数学Ⅰ」→ 数Ⅰ 『数学Ⅰ・数学A』→ 数ⅠA

「数学Ⅱ」→ 数Ⅱ 『数学Ⅱ・数学B』→ 数ⅡB

『簿記・会計』→ 簿 『情報関係基礎』→ 情

「物理基礎」→ 物基 「化学基礎」→ 化基 「生物基礎」→ 生基 「地学基礎」→ 地基

「物理」→ 物 「化学」→ 化 「生物」→ 生

『英語』→ 英 『ドイツ語』→ 独 『フランス語』→ 仏 『中国語』→ 中

『韓国語』→ 韓

〔表の見方〕

大学入試センター試験の指定教科	→
指定する科目	→
指定する科目数	→
指定する科目	→
指定する科目数	→
備考	

パターン	大学入試センター試験の指定教科・科目																					
	国語		地理歴史		公民		数学①		数学②		理科①		理科②		外国語							
①	国語	1	世B	日B	地理B	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿	情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓	
				2			1		1					2							1	
②	国語	1	世B	日B	地理B	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿	情	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓	
				2			1		1					1 (注)							1	

指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。
 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の普通科・理数科以外の卒業(見込)者に限ります。
 (注)理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)を
 受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)

(注) 学部・学科・課程・
 分野ごとに、指定する
 教科・科目及び指定
 する科目数が異なり
 ますので注意してくだ
 さい。

(例) 大学入試センター試験の指定教科・科目のパターンが複数ある場合、備考欄で指定教科・科目の受験パターンを確認してください。
 パターン①で受験する場合の大学入試センター試験の指定教科、科目の見方は次のとおりです。
 国語 : 国語を受験。
 地理歴史、公民 : 世界史B、日本史B、地理B、「倫理・政治・経済」から2科目を受験。
 数学① : 数学I、数学I・数学Aから1科目を受験。
 数学② : 数学II、数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1科目を受験。
 理科① : 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目を受験。
 理科② : パターン①では、理科②の科目は指定科目となっておりません
 外国語 : 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1科目を受験。

〔大学入試センター試験の指定教科・科目等〕

学部・学科・課程・分野・コース	日程	大学入試センター試験の指定教科・科目																								
		国語		地理歴史		公民		数学①		数学②		理科①		理科②		外国語										
国際教養学部	前期	①	国語	1	世B	日B	地理B	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿	情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓			
						2		1			1					2							1			
		②	国語	1	世B	日B	地理B	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓				
						2			1		1					1 (注)							1			
国際教養学部	前期	③	国語	1	世B	日B	地理B	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿	物基	化基	生基	地基	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
						1 (注)		1		1					2					1				1		
		④	国語	1	世B	日B	地理B	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓				
						1 (注)			1		1					2									1	

指定教科・科目を受験するパターンは①②③④のいずれでも構いません。
 パターン③の理科の選択(基礎を付した科目を2科目受験し、基礎を付さない科目を1科目受験する)において、同一名称を含む科目(例:「物理基礎」と「物理」等)を選択
 することができません。
 (注)地理歴史及び公民並びに理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で
 指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)

大学入試センター試験の指定教科・科目																										
学部・学科・課程・分野・コース	日程	パターン	地理歴史			公民		数学①			数学②			理科①			理科②			外国語						
			世B	日B	地理B	倫政経	数IA	数IB	簿	情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓							
人文学科 行動科学コース	前期 後期	①	1	2	2			数IA	1	数IB	1	簿	情	物基	化基	生基	地基	2				英	独	仏	中	韓
			1		1 (注)		数IA	1	数IB	1	簿	情			物	化	生	地学				英	独	仏	中	韓
備考			指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 英語はリスニングの成績を利用しません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の普通科・理数科以外の卒業(見込)者に限ります。 (注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																							
人文学科 歴史学コース 日本・ユーラシア文化 コース	前期 後期	①	1	2	2			数IA	1	数IB	1	簿	情	物基	化基	生基	地基	2				英	独	仏	中	韓
			1		2		数IA	1	数IB	1	簿	情			物	化	生	地学				英	独	仏	中	韓
備考			指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の普通科・理数科以外の卒業(見込)者に限ります。 (注)理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																							
人文学科 国際言語文化化学コース	前期	①	1	2	2			数IA	1	数IB	1	簿	情	物基	化基	生基	地基	2				英	独	仏	中	韓
			1		2		数IA	1	数IB	1	簿	情			物	化	生	地学				英	独	仏	中	韓
備考			指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の普通科・理数科以外の卒業(見込)者に限ります。 (注)理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																							

大学入試センター試験の指定教科・科目																									
学部・学科・課程・分野・コース	日程	パターン	地理歴史		公民		数学①		数学②		理科①			理科②			外国語								
			世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II A	数II B	簿	情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓					
法政経学部	前期 後期	①	1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓	
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情				2							1		
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情						1 (注)			英	独	仏	中	韓
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情						1 (注)			英	独	仏	中	韓
教育学部	前期	①	1	2	2	倫政経	数I A	1	1	簿	情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓		
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情				2						1			
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情						1 (注)			英	独	仏	中	韓
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓	
教育学部	前期	②	1	2	2	倫政経	数I A	1	1	簿	情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓		
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情				2						1			
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情						1 (注)			英	独	仏	中	韓
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓	
教育学部	前期	③	1	2	2	倫政経	数I A	1	1	簿	情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓		
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情				2						1			
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情						1 (注)			英	独	仏	中	韓
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓	
教育学部	前期	④	1	2	2	倫政経	数I A	1	1	簿	情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓		
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情				2						1			
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情						1 (注)			英	独	仏	中	韓
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓	
教育学部	前期	備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②③④のいずれでも構いません。 パターン③の理科の選択(基礎を付した科目を2科目受験し、基礎を付さない科目を1科目受験する)において、同一名称を含む科目(例:「物理基礎」と「物理」等)を選択することができません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の普通科・理数科以外の卒業(見込)者に限ります。 (注)地理歴史及び公民並びに理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																						
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	簿	情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓		
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情				2						1			
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情						1 (注)			英	独	仏	中	韓
教育学部	前期	備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の普通科・理数科以外の卒業(見込)者に限ります。 (注)理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																						
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	簿	情	物基	化基	生基	地基				英	独	仏	中	韓		
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情				2						1			
			1	2	2	倫政経	数I A	1	1	1	簿	情						1 (注)			英	独	仏	中	韓

大学入試センター試験の指定教科・科目

学部・学科・課程・分野・コース	日程	パターン	地理歴史		公民		数学①		数学②				理科①				理科②				外国語						
			世B	日B	地理B	現社	倫政経	数I	数IA	数II	数IIB	簿	情	物基	化基	生基	地基	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓	
教育学部	前期	①			1 (注)			1		1					2					1							
									1		1																
			指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 パターン①の理科の選択(基礎を付した科目を2科目受験し、基礎を付さない科目を1科目受験する)において、同一名称を含む科目(例:「物理基礎」と「物理」等)を選択することができません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の普通科・理数科以外の卒業(見込)者に限ります。 (注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																								
理学部	前期 後期	①																									
					1 (注)				1		1					2											
			(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																								
工学部	前期 後期	①																									
					1 (注)																						
			理科の指定科目は、化学(必須)と物理、生物、地学のいずれか(選択)の2科目です。 (注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																								
工学部	前期 後期	①																									
					1 (注)																						
			(注)地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																								
			工学部は平成29年4月に学部改組を計画しています。この計画は文部科学省の審査結果を受けて確定するものであり、変更があります。この計画の詳細については、2～5ページを参照してください。																								

大学入試センター試験の指定教科・科目

学部・学科・課程・分野・コース	日程	パターン	地理歴史		公民		数学①		数学②		理科①		理科②		外国語					
			世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II B	物基	化基	生基	地基	物	化	生	地学	英	独	仏	中
園芸学科 応用生命化学科 緑地環境学科	前期 後期	①	1	1 (注)		1	1	2		2		2		1		1				
			(注) 地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																	
園芸学部	前期 後期	①	1	世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II B	物基	化基	生基	地基			英	独	仏	中	韓
			(注) 地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																	
食料資源経済学科	前期 後期	②	1	世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II B	物	化	生	地学			英	独	仏	中	韓
			(注) 地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																	
医学部	前期 後期	①	1	世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II B	物	化	生			英	独	仏			
			(注) 地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																	
薬学部	前期	①	1	世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II B	物	化	生			英	独	仏	中	韓	
			(注) 地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																	
薬学部	後期	①	1	1 (注)		1	1	2		2		2		1		1				
			(注) 地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																	
看護学部	前期	①	1	世B	日B	地理B	倫政経	数I A	数II B	物	化	生			英	独	仏	中	韓	
			(注) 地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合は、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)																	

(イ) 個別学力検査等の出題教科・科目等

個別学力検査等の出題教科・科目等は 21～26 ページのとおりです。出願する学部・学科・課程・選修・分野・コースの出題教科・科目をすべて受験してください。1科目でも受験していない場合には欠席者となり、合格者となりません。

ただし、国際教養学部志願者のうち、通常型入試での受験希望者については、特定の外国語検定試験で本学が指定する等級又はスコアを取得していれば、個別学力検査の「外国語」の点数に換算することができます。点数換算のうち、「外国語」の点数を満点として換算することが認められた場合には、個別学力検査の「外国語」は受験しなくても欠席者とはなりません。（「外国語」の受験を免除します。「外国語」以外の科目は受験する必要があります。）

注1. 個別学力検査等で出題する科目は、すべての項目を出題範囲とします。ただし、次の科目においては、出題範囲を指定します。

科目名	出題範囲
数学B	『数列』及び『ベクトル』を出題範囲とする。

2. 次ページ表中の個別学力検査等の教科・科目名は、次のように略してあります。

教科名	科目名
国語→国	「国語総合」→国総 「国語表現」→国表 「現代文A」→現文A 「現代文B」→現文B
地理歴史→地歴	「世界史B」→世B 「日本史B」→日B
数学→数	「数学Ⅰ」→数Ⅰ 「数学Ⅱ」→数Ⅱ 「数学Ⅲ」→数Ⅲ 「数学A」→数A 「数学B」→数B
理科→理	「物理基礎」→物基 「化学基礎」→化基 「生物基礎」→生基 「地学基礎」→地基 「物理」→物 「化学」→化 「生物」→生
外国語→外	「コミュニケーション英語Ⅰ」→コミュ英Ⅰ 「コミュニケーション英語Ⅱ」→コミュ英Ⅱ 「コミュニケーション英語Ⅲ」→コミュ英Ⅲ

日程	学部	学科・課程・選修・分野・コース	個別学力検査等（前期日程）の出題教科・科目等	特記事項			
前期	国際教養学部	※国際教養学部志望者は通常型入試と特色型入試のどちらかで受験するか選択すること。					
		国際教養学科	【通常型入試】	国（国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B） 又は 理（物基・物、化基・化、生基・生、地基・地学から1）	国語又は理科のどちらかの教科を選択すること。（理科を選択する場合、受験する科目も選択すること。）		
				数（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B） 又は 地歴（世B、日Bから1）	数学又は地理歴史のどちらかの教科を選択すること。（地理歴史を選択する場合、受験する科目も選択すること。） 数Bの出題範囲については、20ページを参照のこと。		
				外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合、成績に応じて本科目を満点とし受験を免除するか、所定の点数を加算する。詳細については、28ページを参照のこと。		
		【特色型入試】	小論文	読解力、考察力、表現力などを総合的に評価する。			
			面接（英語）	英語によるコミュニケーション能力、思考力を評価する。			
		文学部	人文学科	行動科学コース	国（国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B） 数（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B） 外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	数Bの出題範囲については、20ページを参照のこと。	
				歴史学コース 日本・ユーラシア文化コース 国際言語文化学コース	国（国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B） 地歴（世B、日Bから1） 外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）		
					法政経学部	法政経学科	国（国総・国表・現文A・現文B・古典A・古典B） 数（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B） 外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）
			教育学部	小学校教育員	国語科選修 社会科選修 算数科選修 理科選修 家庭科選修 教育学選修 教育心理学選修 ものづくり・技術選修 小学校英語選修	国（現文A・現文B・古典A・古典B） 又は 数（数Ⅰ・数A） 外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ） 面接	国語又は数学のどちらかの教科を選択すること。 国語については、現代文、古典を素材とする基礎的な理解、表現、知識にかかわる問題を課す。 【選修の決定方法】 所属する選修は、左記の9選修の中から合格発表後に第1希望から第9希望まで申請してもらい、学力検査の成績と希望選修を勘案して決定する。
	学養部				音楽科選修 図画工作科選修 体育科選修	実技（音楽、図工、体育に関する実技から1） 外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ） 面接	音楽：詳細については27ページを参照のこと。 図工：「身近な静物のスケッチ」を実施する。基礎能力としての観察力、表現力等を総合的に評価する。 用具として鉛筆(2H～6B程度)、消しゴム、練りゴム等を持参すること。 体育：基礎的運動技能に関する体育実技を実施する。 【選修の決定方法】 所属する選修は、受験する実技科目の内容に対応した選修に決定する。（例：音楽に関する実技を受験して合格した場合には、音楽科選修に所属）

日程	学部	学科・課程・選修・分野・コース	個別学力検査等（前期日程） の出題教科・科目等	特記事項
前期	教育学部	国語科教育分野	国（現文A・現文B・ 古典A・古典B）	現代文，古典を素材とする理解，表現，知識にかかわる問題を課す。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
			専門適性検査	中学校国語科に関する課題についてのグループ活動を行い，国語科教員を目指す上で必要とされる思考力・表現力およびコミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
		社会科教育分野	小論文	社会事象に関して，自己の論点を組み立てて，記述する。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
			専門適性検査	中学校社会科に関する課題についてのグループ活動を行い，社会科教員を目指す上で必要とされる資質およびコミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
		数学科教育分野	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B）	数Bの出題範囲については，20ページを参照のこと。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
			専門適性検査	中学校数学科に関する課題についての話し合い活動を行い，数学科教員を目指す上で必要とされるコミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
		理科教育分野	理（物基・物，化基・化，生基・生， 地基・地学から2）	
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
			専門適性検査	中学校理科に関する課題についてのグループ活動を行い，理科教員を目指す上で必要とされるコミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
		音楽科教育分野	実技	詳細については，27ページを参照のこと。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
			専門適性検査	初見を通して，読譜力，表現力などを発揮する活動を行い，音楽科教員を目指す上で必要とされる基礎力や，コミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
		美術科教育分野	実技	木炭紙又は木炭紙大の画用紙にデッサンを実施する。 表現力，構想力，造形力，物のとらえ方等を総合的に評価する。 用具として木炭または鉛筆（2H～6B程度），消しゴム，練りゴム等を持参すること。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
			専門適性検査	美術作品に対する感性的認識の言語化活動を行い，中学校美術科教員を目指す上で必要とされるコミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
		保健体育科教育分野	実技	基礎的及び専門的運動技能に関する体育実技を実施する。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
			専門適性検査	中学校保健体育科に関わる課題についてのグループ活動を行い，保健体育科教員を目指す上で必要とされるコミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
		技術科教育分野	数（数Ⅰ・数A）	
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
			専門適性検査	中学校技術・家庭科の技術分野に関連する課題について，技術的な課題解決能力や表現能力，あるいは製作を通して論理性や創造力を評価する。

(前期日程)

日程	学部	学科・課程・選修・分野・コース	個別学力検査等（前期日程） の出題教科・科目等	特記事項
前期	教育学部	中学校教員養成課程 家庭科教育分野	小論文	社会と関わる生活事象に関する理解力，論理的思考力，考察力，記述力等を総合的に評価する。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
			専門適性検査	中学校技術・家庭科の家庭分野に関わる課題についてのグループ活動を行い，家庭科教員を目指す上で必要とされるコミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
		英語科教育分野	外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
			ライティング（英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）	指定されたトピックについての英作文を課す。 英語の文章構成能力，文法力，語彙力等を総合的に評価する。
			専門適性検査	英語を使ったグループ活動を行い，英語科教員を目指す上で必要とされる英語でのコミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
	教育学部	特別支援教育教員養成課程	国（現文A・現文B・ 古典A・古典B） 又は 数（数Ⅰ・数A）	国語又は数学のどちらかの教科を選択すること。 国語については，現代文，古典を素材とする基礎的な理解，表現，知識にかかわる問題を課す。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
			専門適性検査	提示された課題への取り組みを通して，特別支援教育に携わる教員を目指す上で必要とされる理解力，思考力，判断力，表現力等の適性を総合的に判断する。
		幼稚園教員養成課程	国（現文A・現文B・ 古典A・古典B） 又は 数（数Ⅰ・数A）	国語又は数学のどちらかの教科を選択すること。 国語については，現代文，古典を素材とする基礎的な理解，表現，知識にかかわる問題を課す。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
			専門適性検査	提示された課題への取り組みを通して，幼稚園教員を目指す上で必要とされる理解力，思考力，判断力，表現力等の適性を総合的に判断する。
	教育学部	養護教諭養成課程	保健体育（保健）	保健の知識をもとに養護教諭としての素養を総合的に評価する。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
			面接	
	理学部	数学・情報数理学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数Bの出題範囲については，20ページを参照のこと。
			理（物基・物，化基・化，生基・生， 地基・地学から1）	
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
		物理学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数Bの出題範囲については，20ページを参照のこと。
			理（物基・物，化基・化）	
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
化学科		数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数Bの出題範囲については，20ページを参照のこと。	
		理（化基・化） （物基・物，生基・生，地基・地学 から1）		
		外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）		

日程	学部	学科・課程・選修・分野・コース	個別学力検査等(前期日程)の出題教科・科目等	特記事項
前期	理学部	生物学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)	数Bの出題範囲については、20ページを参照のこと。
			理(生基・生) (物基・物, 化基・化から1)	
			外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)	
		地球科学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)	数Bの出題範囲については、20ページを参照のこと。
			理(物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から2)	
			外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)	
	工学部	建築学科 都市環境システム学科 機械工学科 メディカルシステム工学科 電気電子工学科 ナノサイエンス学科 共生応用化学科 画像科学科 情報画像学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)	数Bの出題範囲については、20ページを参照のこと。
			理(物基・物, 化基・化)	
			外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)	
		デザイン学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)	数Bの出題範囲については、20ページを参照のこと。
			理(物基・物, 化基・化から1)	
			外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)	
	専門適性検査	理解力, 思考力, 造形力, 表現力等の基礎的な資質を総合的に評価する。		
	園芸学部	園芸学科 応用生命化学科 緑地環境学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B)	数Bの出題範囲については、20ページを参照のこと。
			理(物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から1)	
			外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)	
		食料資源経済学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B)	数Bの出題範囲については、20ページを参照のこと。
			外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)	
医学部		医学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)	数Bの出題範囲については、20ページを参照のこと。
	理(物基・物, 化基・化, 生基・生から2)			
	外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)			
	面接			
薬学部		数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)	数Bの出題範囲については、20ページを参照のこと。	
		理(化基・化)		
		外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)		
看護学部	看護学科	理(物基・物, 化基・化, 生基・生から2)		
		外(コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ)		
		面接		

◆ 工学部は平成29年4月に学部改組を計画しています。この計画は文部科学省の審査結果を受けて確定するものであり、変更があります。(改組の詳細については、2~5ページを参照してください。)

(後期日程)

日程	学部	学科・コース	個別学力検査等（後期日程） の出題教科・科目等	特記事項
後 期	文 学 部	行動科学コース	小論文	英文読解力，考察力，論理的思考力等を総合的に評価する。
		人文学科 歴史学コース	小論文	世界と日本の歴史，及び歴史学に関する認識，問題意識の理解等を総合的に評価する。
			面接	
		日本・ユーラシア文化コース	小論文	日本およびユーラシアの文化に関する問題意識と知識，想像力と論理的な文章を組み立てる力等を総合的に評価する。
	法政経学部	法政経学科	総合テスト	社会科学に関する英語の文章を出題し，その大意を理解するとともに，それを日本語で論理的に説明する能力を評価する。
	理 学 部	数学・情報数理学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ）	数学に関する論述試験。数Ⅴの出題範囲については，20ページを参照のこと。
		物理学科	総合テスト	物理（物基・物）に関する事柄を中心に，それに関連した数学（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ）を含めて出題し，思考力，理解力，表現力，論理性等を総合的に評価する。数Ⅴの出題範囲については，20ページを参照のこと。
		化学科	理（化基・化）	
		生物学科	理（生基・生）	
		地球科学科	理（地基・地学）	
	工 学 部	建築学科	専門適性検査	理解力，思考力，創造力，表現力等の基礎的な資質を総合的に評価する。
		都市環境システム学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ）	数学に関する論述試験。数Ⅴの出題範囲については，20ページを参照のこと。
			総合テスト	思考力，理解力，表現力，創造力等を総合的に評価する。
		デザイン学科	専門適性検査	理解力，思考力，造形力，表現力等の基礎的な資質を総合的に評価する。
		機械工学科 電気電子工学科 情報画像学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ）	数学に関する論述試験。数Ⅴの出題範囲については，20ページを参照のこと。
			理（物基・物）	
	◆	メディカルシステム工学科 ナノサイエンス学科 共生応用化学科 画像科学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ） 理（物基・物，化基・化）	数学に関する論述試験。数Ⅴの出題範囲については，20ページを参照のこと。
	園 芸 学 部	園芸学科	総合テスト	生物（生基・生）に関する事項を中心に日本語又は英語で書かれた設問を与え，思考力，理解力，創造力，表現力，論理性等を総合的に評価する。
		応用生命化学科	理（物基・物，化基・化，生基・生から2）	
		緑地環境学科 食料資源経済学科	小論文	論理的思考力，理解力，創造力，表現力等を総合的に評価する。

◆ 工学部は平成29年4月に学部改組を計画しています。この計画は文部科学省の審査結果を受けて確定するものであり，変更があります。（改組の詳細については，2～5ページを参照してください。）

(後期日程)

日程	学部	学科・コース	個別学力検査等（後期日程） の出題教科・科目等	特記事項
後 期	医 学 部	医学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数学に関する論述試験。数Bの出題範囲については、20ページを参照のこと。
			理（物基・物，化基・化，生基・生から2）	
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）	英語に関する事柄について設問を与えて，思考力，理解力，創造力，表現力等を総合的に評価する。
		面接		
	薬学部		総合テスト	化学の全般的な内容，英語に関する事柄について設問を与えて，思考力，理解力，創造力，表現力等を評価する。

(ウ) 教育学部小学校教員養成課程 音楽科選修 演奏実技の実施要領等

[共通実技(声楽・器楽(ピアノ)ともに全員受験してください)]

(a) コールユーブンゲン

- ・第1巻の中から試験の際に指定します。
- ・唱法は固定ド, 移動ドのいずれでもかまいません。

(b) 音階(ピアノ)

- ・ハノン 39 番から試験の際に指定する長調と短調の音階を暗譜で演奏します。

[選択実技(声楽または器楽(ピアノ)のいずれかを選択してください)]

(c) 声楽 課題曲(※)の中から任意の1曲を暗譜で演奏します。

(d) 器楽(ピアノ) 課題曲(※)の中から任意の1曲を暗譜で演奏します(繰り返しなし)。

※ 課題曲は8月下旬頃に決定します。詳細は千葉大学教育学部ホームページ(<http://www.education.chiba-u.jp/>)を参照してください。

(I) 教育学部中学校教員養成課程 音楽科教育分野 演奏実技の実施要領等

(ア), (イ), (ウ), (エ)は全員受験してください。

[A群]を選択する場合は(オ), (カ), (キ)を, [B群]を選択する場合は(ク), (ケ)を受験してください。

[共通実技(A群・B群ともに)]

(ア) 聴音(楽典の内容を含みます)

(イ) コールユーブンゲン

- ・第1巻の中から試験の際に指定します。
- ・唱法は固定ド, 移動ドのいずれでもかまいません。

(ウ) コンコーネ

- ・コンコーネ 50 番の中から3曲を課題曲(※)とし, 試験の際に1曲を指定します。
- ・唱法は, 母音アにより, 暗譜, 繰り返しなしで演奏します。
- ・高声用, 中声用のいずれを使用してもかまいませんが, 高・中声用以外の任意の調に移調した楽譜は使えません。

(エ) 音階(ピアノ)

- ・ハノン 39 番から試験の際に指定する長調と短調の音階を暗譜で演奏します。

[A群]

(オ) 日本歌曲 課題曲(※)の中から任意の1曲を暗譜で演奏します。

(カ) 外国歌曲 課題曲(※)の中から任意の1曲を原語および暗譜で演奏します。

(キ) ピアノ 課題曲(※)の中から任意の1曲を暗譜で演奏します。

[B群]

(ク) [A群]の中の(オ)日本歌曲, (カ)外国歌曲の課題曲(※)の中から, 任意の1曲を原語および暗譜で演奏します。

(ケ) ピアノ 課題曲(※)の中から任意の2曲を暗譜で演奏します。

※ 課題曲は8月下旬頃に決定します。詳細は千葉大学教育学部ホームページ(<http://www.education.chiba-u.jp/>)を参照してください。

(オ) 国際教養学部における外国語検定試験の成績の利用

国際教養学部志願者のうち、通常型入試での受験希望者については、実用英語技能検定、GTEC CBT 等の外国語検定試験で本学が指定する等級又はスコアを取得していれば、個別学力検査の「外国語」の得点（配点が 300 点）を満点に換算する、又は「外国語」の得点に所定の点数を加点することができます。（満点を上限とします。）

※ 国際教養学部のうち、特色型入試での受験希望者及び他学部志願者は外国語検定試験の成績の利用はできません。

※ 個別学力検査の「外国語」の得点を満点に換算した場合、個別学力検査の「外国語」の受験を免除します。（「外国語」の得点に所定の点数を加点する場合には「外国語」の受験が必要です。）

【外国語検定試験の得点換算】

個別学力検査の「外国語」の得点として換算する外国語検定試験の等級又はスコアは次のとおりです。

なお、利用できる外国語検定試験は平成 26 年 1 月 1 日以降に受験した試験を対象とし、利用できる外国語検定試験の得点換算は 1 つのみとします。

「外国語」の 得点換算	TOEFL iBT	IELTS	実用英語技能 検定（英検）	GTEC CBT	TOEIC + TOEIC SW ※
満点に換算	80 以上	6.5 以上	準 1 級以上	1200 以上	1090 以上
30 点加点	65 以上	5.5 以上	—	1050 以上	890 以上
15 点加点	60 以上	4.5 以上	—	1000 以上	790 以上
5 点加点	55 以上	—	—	950 以上	770 以上

※ 「TOEIC テスト」及び「TOEIC SW テスト」両検定試験の受験及びスコアを必須とする。

例① GTEC CBT で 1200 以上を取得している場合、個別学力検査の外国語（配点 300 点）の得点を満点（300 点）として換算します。

例② GTEC CBT で 1050 以上 1200 未満の点数を取得している場合、個別学力検査の外国語（配点 300 点）の得点に 30 点を加点します。（加点した結果、300 点を超えた場合、300 点とします。）

ウ 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

(7) 前期日程

学部・学科・課程・選修・分野・コース		試験の区分及び教科・科目等		大学入試センター試験							個別学力検査等								合計		
				国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	計	国語	数学	地理歴史	理科	小論文	専門適性検査	外国語	面接		その他	計
国際教養学部	国際教養学科【通常型入試】	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	国語(300)又は理科(300)を選択 数学(300)又は地理歴史(300)選択				300			900	1,350		
	国際教養学科【特色型入試】	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450				400		500		900	1,350		
文学部	人文学科																				
	行動科学コース	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	200	150				200		550	1,000		
	歴史学コース	100	50	50	50	50	50	50	100	450	200		200			200		600	1,050		
	日本・ユーラシア文化コース	100	50	50	50	50	50	50	100	450	200		200			200		600	1,050		
	国際言語文化学コース	100	50	50	50	50	50	50	100	450	200		150			200		550	1,000		
法政経学部	法政経学科	100	50	50	50	50	50	50	100	450	250	250				300		800	1,250		
教育学部	小学校教員養成課程																				
	国語科, 社会科, 算数科, 理科, 家庭科, 教育学, 教育心理学, ものづくり・技術, 小学校英語の各選修	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	200					100	150		450	900	
	音楽科, 図画工作科, 体育科の各選修	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450						100	150	200	450	900	
	中学校教員養成課程	国語科教育分野	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	300				250	150		700	1,150	
		社会科教育分野	100	50	50	50	50	50	50	100	450					300	250	150	700	1,150	
		数学科教育分野	100	50	50	50	50	50	50	100	450		400			100	200		700	1,150	
		理科教育分野	100	50	50	50	50	50	50	100	450			150	150	250	150		700	1,150	
		音楽科教育分野	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450					250	150		300	700	1,150
		美術科教育分野	100	50	50	50	50	50	50	100	450					250	150		300	700	1,150
		保健体育科教育分野	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450					250	150		300	700	1,150
		技術科教育分野	100	50	50	50	50	50	50	100	450		200			400	100		700	1,150	
		家庭科教育分野	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450					300	250	150	700	1,150	
		英語科教育分野	100	50	50	50	50	50	50	100	450					250	300		150	700	1,150
	特別支援教育教員養成課程 幼稚園教員養成課程	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	200				250	100		550	1,000		
養護教諭養成課程	100	50	50	50	50	50	50	100	450						200	250	250	700	1,150		
理学部	数学・情報数理学科	100	50	50	50	50	50	50	100	450		600		150		150		900	1,350		
	物理学科	100	50	50	50	50	50	50	100	450		300		物理 300 化学 150		150		900	1,350		
	化学科	100	50	50	50	50	50	50	100	450		250		化学 300 物理 生物 地学 150		200		900	1,350		
	生物学科	100	50	50	50	50	50	50	100	450		150		生物 350 物理 化学 200		200		900	1,350		
	地球科学科	100	50	50	50	50	50	50	100	450		250		200 200		250		900	1,350		
工学部	建築学科 機械工学科 電気電子工学科 情報画像学科	100	50	50	50	50	50	50	100	450		300		物理 200 化学 100		300		900	1,350		
	都市環境システム学科 メディカルシステム工学科 ナノサイエンス学科 共生応用化学科 画像科学科	100	50	50	50	50	50	50	100	450		300		150 150		300		900	1,350		
	デザイン学科	100	50	50	50	50	50	50	100	450		300		200		100	300	900	1,350		
	園芸学科 応用生命化学科 緑地環境学科	100	50	50	50	50	50	50	100	450		300		300		300		900	1,350		
	食料資源経済学科	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450		450				450		900	1,350		
医学部	医学科	100	50	50	50	50	50	50	100	450		300		150 150		300	100	1,000	1,450		
薬学部		100	50	50	50	50	50	50	100	450		150		100		150		400	850		
看護学部	看護学科	100	50	50	50	50	50	50	100	450				250 250		300	100	900	1,350		

◆ 工学部は平成29年4月に学部改組を計画しています。この計画は文部科学省の審査結果を受けて確定するものであり、変更がありえます。(改組の詳細については、2~5ページを参照してください。)

(イ) 後期日程

学部・学科・コース 試験の区分 及び教科 ・科目等			大学入試センター試験								個別学力検査等							合計		
			国語	地理歴史	公民	数学		理科		外国語	計	数学	理科		外国語	総合テスト	小論文		専門適性検査	面接
文学部	人文学科	行動科学コース	120	30	*30	60	60	30	*30	120	450					400			400	850
		歴史学コース	100	50	50	50	50	50		100	450					200		200	400	850
		日本・ユーラシア文化コース	100	50	50	50	50	50		100	450					300			300	750
法政経学部	法政経学科		100	50	50	50	50	50	100	450				800				800	1,250	
理学部	数学・情報数理学科		100	50		50	50	50	50	100	450	300							300	750
	物理学科		100	50		50	50	50	50	100	450			250					250	700
	化学科		100	50		50	50	50	50	100	450		200						200	650
	生物学科		100	50		50	50	50	50	100	450		450						450	900
	地球科学科		100	50		50	50	50	50	100	450		300						300	750
工学部	建築学科 デザイン学科		100	50		50	50	50	50	100	450					300			300	750
	都市環境システム学科		100	50		50	50	50	50	100	450	200			300				500	950
	機械工学科 電気電子工学科 情報画像学科		100	50		50	50	50	50	100	450	300	200						500	950
	◆ メディカルシステム工学科 ナノサイエンス学科 共生応用化学科 画像科学科		100	50		50	50	50	50	100	450	200	150	150					500	950
	園芸学科		100	50		50	50	50	50	100	450				400				400	850
園芸学部	応用生命化学科		100	50		50	50	50	50	100	450		200	200					400	850
	緑地環境学科		100	50		50	50	50	50	100	450				400				400	850
	食料資源経済学科		100	50	*50	50	50	50	*50	100	450				400				400	850
	医学部	医学科	100	50		50	50	50	50	100	450	300	150	150	300			100	1,000	1,450
薬学部			100	50		50	50	50	100	450				300				300	750	

◆ 工学部は平成29年4月に学部改組を計画しています。この計画は文部科学省の審査結果を受けて確定するものであり、変更がありえます。(改組の詳細については、2～5ページを参照してください。)

【(ア)及び(イ)表中における注意事項】

- 1 大学入試センター試験における理科①の科目(「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」)については、2科目を受験しますが、2科目の合計点(100点満点)を理科1科目分の素点として扱います。
※大学入試センター試験の制度上、理科①の科目は1科目のみ受験することはできません。
- 2 *印は、『地理歴史・公民から1科目, 理科から2科目』, 又は『地理歴史・公民から2科目, 理科から1科目』のいずれかで受験するパターンにおいて、2科目として受験した教科に対してのみ適用される配点です。
- 3 大学入試センター試験の外国語の英語については、筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計点を他の外国語と同じ200点満点に換算(筆記試験160点満点, リスニング40点満点)し、素点とします。ただし、リスニングの成績を利用しない文学部人文学科(行動科学コース)については、筆記試験(200点満点)の得点を素点とします。
また、大学入試センター試験においてリスニングが免除された者は、筆記試験(200点満点)の得点を素点とします。
- 4 (ア)の個別学力検査科目の「その他」は、次のとおりです。
教育学部小学校教員養成課程
音楽科選修:実技 図画工作科選修:実技 体育科選修:実技
教育学部中学校教員養成課程
音楽科教育分野:実技(聴音含む) 美術科教育分野:実技 保健体育科教育分野:実技
英語科教育分野:ライティング(英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)
教育学部養護教諭養成課程:保健体育(保健)